

事務事業評価 & 総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	500 健康づくり推進事業	会計	01	一般会計
基本	01 10万市民の健康を維持する	款	04	衛生費
施策		2 ライフスタイルに応じた保健予防対策の推進	項	01
		目	01	保健衛生総務費
		細目	106	健康21推進事業
		細々目	02	健康づくり推進事業
基本計画該当頁		58		行革大綱の重点事項番号
		1		
担当部課	コード 553000	評価者氏名	福永保	連絡先 45 - 9127 (内線)
	名称 伊賀支所健康福祉課			

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
健康の保持増進・食生活の改善に関心を持つ市民 (対象件数)	健康に配慮した食生活が定着する。
根拠法令・要綱等 地域保健法	
開始年度 平成 16 年度	関連事業
終了年度 平成 年度	
本年度事業内容 伊賀支所食生活改善推進協議会(ふきのとうクラブ)により食生活改善調理講習会を開催した。(年間4回開催) 一人暮らし高齢者対象調理実習1回 知的障害者対象調理実習1回 親子料理教室1回 高齢者対象調理実習1回	状況変化等 昭和30半ば頃、厚生省の「家庭の主婦自身が食生活改善の必要性を自覚し、地域で自主的に活動することが大切である」との方針から、保健所の養成講習会が開始され、全国で食生活改善推進協議会が立ち上げられた。昭和53年の「第1次国民の健康づくり対策」、昭和58年の「婦人の健康づくり推進事業」等で食生活推進改善推進員の養成目標が算出された。平成9年度の地域保健法の施行により、婦人の健康づくり推進事業も一般財源化され、これ以降は推進員の養成は市町村で実施されることになった。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	補助	事業類型	ソフト事業	2次評価対象分

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
親子料理教室開催回数	回	目標 1 実績 1	目標 1 実績 1	1	1
一人暮らし高齢者対象調理開催回数	回	目標 1 実績 1	目標 1 実績 1	1	1
知的障害者対象調理実習開催回数	回	目標 1 実績 1	目標 1 実績 1	1	1

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
事業参加者数	各調理実習の参加者合計数	人	目標 120 実績 122	目標 120 実績 144	120	120
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	健康づくりを進めていく上で、食生活の改善は最も重要な課題である。
有効性	3	実施回数・受講人数からみると、十分な成果は得難い。しかし、いがまち食生活改善推進協議会は、社会福祉協議会等からの委託を受け、他にも調理講習会を開催しており、地域の自主組織活動として年間数十回の料理講習会を実施している。
達成度	4	計画どおり実施できた。
効率性	3	参加者には食材費を負担していただいており、効率はよい。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	各教室とも参加者が多数あり、ボランティア活動組織と行政の協働事業として有効に機能しています。協議会に所属し活動していただくために、市では栄養教室を開催している(一定時間の受講が必要)。より活発な活動をしていただくために、新規会員の確保が必要である。

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額															
委託	事業内容	食材費	4回	(千円) 62	食材費	4回	(千円) 55	食材費	4回	(千円) 50									
工事																			
進捗率(%)		事業費計(A) 62			事業費計(A) 55			事業費計(A) 50			事業費計(A) 50			事業費計(A) 50					
事業投入人員		人件費(B)	0.01人	72															
フルコスト(A)+(B)		134			127			122			122			122					

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	62	55	50	50	50
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	28	24	24	24
	受益者負担				
	その他	34	31	26	26
	一般財源				
	計	62	55	50	50
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				